

全国中心市街地活性化 まちづくり連絡会議

第11回 勉強会 in 柏市

平成24年10月25日～26日、「全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議第11回勉強会」が千葉県柏市のザ・クレストホテル柏で開催されました。今回の勉強会には40社97名（賛助会員等を含む）と多数の皆様にご参加頂きました。

《第1日目》

はじめに、日野会長より、「国として街の中心部に都市機能をコンパクトに集約する方向に施策のかじを切ったと認識していますが、近年その方向性に狂いが生じつつあると感じておりますので、中心市街地の意義や有効性、経済性、効率性などがまちづくり政策にどうつながっているのかを、我々は再度検証する必要があると思います。中心市街地が健全に発展することがこの国の復活の大きな要素であります。皆様の意見を結集し、中心市街地とはどんなものだという認識を共通化・共同化できると考えます。この会が



そのためのプラットフォームとしてますます発展することを祈念いたします。」との御挨拶をいただきました。

続いて、開催地を代表して柏市の秋山市長より、「この会議が柏で開催されることをうれしく思います。柏の駅前や中心市街地は現状では華やかで恵まれた状況に見えるかと思いますが、柏の当事者としては、10年先はどうなるかわからないという危機感を持っております。特にここ柏では地元の民間



の方々 genuinely 危機感を持って思考錯誤しており、そのことが、街に参与する人間を増やし、その方々のつながりが街の強さとなるので、行政として応援していきたいと思っています。そして、千葉の北西部に柏ありという街を民間の皆様とともに作っていききたいと思います。この会議が有意義なものになることを祈念いたします。」とのご挨拶を頂き、柏商工会議所の寺嶋会頭より、「柏は、今でこそ県内で1、2を争う賑わいのある街とされておりますが、それも地元の皆様の努力の積み重ねでできたものです。この会議の皆様のご尽力がさらに大きく花を開いてそれぞれ



の町が賑わい、ひいてはこの日本が元気になるようにご尽力頂きますことを心よりご祈念申し上げます。」とのご挨拶をいただきました。

さらに、来賓挨拶として、国土交通省都市局まちづくり推進課の清瀬課長より、「この勉強会が全国各地で取り組まれているまちづくりのヒントとなったり、会員同士のネットワーク形成



の場となることを期待しております。今般、低炭素まちづくり法が成立しましたが、これは都市の集約化の枠組みを進める法律であります。国としても法律や予算等により皆様のまちづくりを応援する検討を進めているところです。全国の街づくりに携わる方々が一同に会することは我々にとっても勉強の機会としてありがたいです。この勉強会が実りあるものになることを祈念します。」とのご挨拶をいただきました。

■ 柏市の現況発表

1、事例紹介『中心市街地活性化基本計画について』
— 柏市経済産業部商工振興課副参事 石田 裕氏

① 柏市の概要

位置・規模、交通網、産業、商圈について

② 中心市街地を巡る状況

商業拠点としての歩み

古着屋、雑貨屋が集まる「ウラカシ」

中心市街地の特性（音楽のまち・多様な主体によるまちづくり活動）

柏駅周辺活性化に取り組む団体

周辺の環境の変化（相次ぐ大型店の進出・つくばエクスプレスの開業）

数字に見る変化（柏駅1日平均乗降客数・小売販売額・歩行者通行量）

③中心市街地活性化基本計画

基本的な考え方、活性化の目標、中間フォローアップ、計画期間と区域

④主な取り組み

活性化に向けた29事業

柏駅東口歩行者専用嵩上式広場（ペデストリアンデッキ）改良事業

市街地再開発事業（東口A-2地区）

市街地再開発事業（東口D-1地区）

柏駅西口共同ビル事業

柏駅周辺活性化イベント事業

⑤中活計画以外の取り組み

ストリートミュージシャン認定制度

ストリートミュージシャンを生したイベント

多様な資源を生かしたイベント

その他の取り組み（アートラインかしわ、ユルベルト）

さまざまな防犯活動

⑥かしわインフォメーションセンター

運営組織・施設の概要

おもしろマップの発行

2、『柏駅周辺地区のグランドデザインについて』 —柏市中心市街地活性化協議会

副会長 石戸 新一郎氏

柏市のプロフィール

TXの開業に伴う近隣駅乗車人員の推移

柏市商圏内 吸引人口の推移

ビジョンとグランドデザインを策定

新しい柏らしさを創出

買いたいまちから住みたいまちに

ターゲットは世代軸から価値観軸へ

若者のまちからおしゃれなまちへ

コミュニティワードは『かしわここに』

ビジョン実現のための戦略ポイントは、来街者、滞在時間、回遊性、交流拠点

エリア・リンクと公共空間のデザイン

まちの情報発信拠点を整備する

西口グランドデザインプロジェクト



3、パネルディスカッション『多様な団体の連携が築く柏のまちのビジョン』

—コーディネーター：(財)柏市都市振興公社 柏市ブランディングアドバイザー

藤田 とし子氏

ゲストパネラー：柏市 副市長 石黒 博氏

柏市中心市街地活性化協議会

副会長 石戸 新一郎氏

ユルベルト KASHIWAX 実行委員会 実行委員長

寺嶋 浩人氏

- ・柏は商店街も市役所も仲が良い
- ・配布資料のリレーショナルマップに関して
- ・まちづくりの活動に市は2億5千万円払っていること、市民ボランティアも2~300人いて、官民両側からのまちづくりが来ている
- ・インフォメーションセンターは市から年1400万円の委託金。行政のサポートも手厚い。受付は283名のボランティア。
- ・バルイベントであるユルベルトは平成21年秋から始めた。今回で7回目。
最初は（しがらみと関係なく実施したいので）近隣店舗に知らせないで行っていた。しかし、最初から黒字を出せた。寺嶋氏は、今では船橋、津田沼、岡山、上野、広島などのアドバイザーをしている。柏のユルベルトのすごいところはチケット消化率が96%。
- ・チケットは売れているのに客がいけないというところもあるが、客がいけないと盛り上がらない。

- ・寺嶋氏はユルベルト以前からイベントを行っていた。肩ひじ張らずに若い世代が街を盛り上げているのが新しい。
- ・昭和 48 年の再開発以降、柏はきちんとした再整備をしていない。
- ・次の街をみんなで作る、話し合う場所が欲しい。
- ・現在、かしわまちづくりセンター（仮称）に向けて、動いている。
- ・（財）柏市都市振興公社は昭和 37 年より団地整備などを担ってきたが、来年度より「柏市まちづくり公社」へと移行しソフト面へ転換する。
- ・藤田氏より、「柏はこれからハードを整えていく街、言ってみれば恐ろしくたくさんの可能性がある街。この連携を使って素敵な街にしていきたい。」と締めくくりました。



■まちづくり会社等が取組む復興活動・被災地支援
「まちづくり会社等が取組む復興活動・被災地支援」と題して、3つの組織よりそれぞれの取組内容について発表を頂きました。主な内容は以下のとおりです。

1. 株式会社街づくりまんぼう

代表取締役社長 西條 允敏氏

初めに DVD で大震災の当日から最近までの市内の状況について 10 分ほど映写しながら説明があり、それから石巻の街なかの復興事業の進捗状況について次の報告を頂きました。

- ① 街なか復興まちづくりのコンセプトの説明とコンセプトを進めるための組織の概要。
- ② 民間主体ですばやく美しいまちをつくるというのは、安心安全を確保し魅力溢れる持続可能な身の丈に合った建物を再建する、コンパクトな街を目指すことである。
- ③ 手法として、再開発制度をエリアとしてのマネジメントを重視するという新しい考え方で活用する。
- ④ 定住人口、交流人口の増加を目指すための具体的方策及び検討中の事例紹介。
- ⑤ 今後の課題は出てくるが、解決して街なか復興まちづくりのコンセプトを進めて行きたい

2. 盛岡まちづくり株式会社

マネージングディレクター 中村 俊明氏

- ① 震災当時及びその前後 1 年の時点の盛岡市内の繁華街の人出の状況について、通行量調査の結果を示された。
- ② 震災後の昨年 5 月から今年 3 月までの盛岡まちづくり株式会社における被災地支援への取組み、具体のイベント等の紹介と SAVE IWATE

の活動報告。

3. 公益財団法人静岡市まちづくり公社

まちづくり支援課 課長 堀川 渉氏

- ① 公社の設立経緯及び事業内容、所在地のロケーション等、公社の概要を説明。
- ② 復興活動・被災地支援の経緯の説明として SAVE IWATE とのこれまでの付き合い、支援のためのネットワーク構築のため Save Iwate しずおか の設立。
- ③ 具体の支援活動として報告会、支援物資の輸送、物産市、物産販売等の紹介。
- ④ 今後の支援活動予定として、支援の継続、Save Iwate しずおか の会場場所の無償提供、「森の防潮堤」講演会の開催を考えている。

■講演

岩手県釜石市を中心とした復興まちづくり支援～新しい公共の担い手として～

ープラットホームサービス株式会社

シニアマネージャー 原田 幸二氏

- ① プラットホームサービスとはどういうものなのか、その目的、手法、特徴について説明（詳細は HP を参照）。
- ② プラットホームサービス株式会社が釜石の支援に取り組むことになった経緯の説明があり、その中で、千代田区にあるまちづくり拠点施設「ちよだプラットホームスクエア」の「市町村

サテライトオフィス東京」という組織の役割、目的等を紹介。

- ③ プラットホームサービス株式会社が行っている釜石復興支援プロジェクトについて、DVDによる映写と説明。
- ④ アイデアとして、非営利型株式会社を設立して官民協働によるまちづくりを行うことについて紹介。

■国土交通省・内閣官房及び経済産業省からの情報提供

前回の5月の勉強会に引続き、国における中心市街地活性化支援策等について、ポイントを絞って情報提供を頂きました。

1. 中心市街地活性化に関する施策と事例紹介

—国土交通省都市局 まちづくり推進課

官民連携推進室 渡部課長補佐

- ① 民間まちづくり活動促進事業、都市再生整備推進法人制度、道路占用許可の特例制度及び都市利便増進協定について、それぞれの概要と事例等の紹介。
- ② まちづくりに関する情報提供として、各種調査業務等によるソフト支援策と、25年度から調査結果をHPに掲載する。
- ③ 24年度から創設されたまちづくり法人(国土交通大臣表彰)の受賞者の紹介と25年度の表彰概要。

- ④ 25年度予算要求しているコンパクトシティ形成支援事業の概要。

最後に、HPに各種情報を掲載しているのでは是非閲覧してくださいとの話がありました。

2. 関東地方における中心市街地活性化まちづくりについて

—国土交通省 関東地方整備局 建政部

尾上都市整備課長

- ① 関東地方整備局の概要(地域を守る防災・災害支援、河川・道路・港湾・空港・国営公園・官庁営繕、地域まちづくりサポート)と地域づくりまちづくりサポートの事業及び事例と認定中心市街地活性化基本計画への支援の態様を紹介。
- ② 関東地方におけるまちづくりと中心市街地活性化の概要紹介。
- ③ 関東地方におけるまちづくりの取組事例として甲府市、大田原市を紹介。

3. 中心市街地活性化施策について

—内閣官房 地域活性化統合事務局

(内閣府地域活性化推進室)横田参事官補佐

- ① 中心市街地の活性化に関する法律の仕組み、活性化を図るための基本的な方針、中心市街地の要件、活性化協議会の概要。
- ② 支援措置の大幅な拡充策として、認定基本計画への深掘り支援策と大規模小売店舗立地法の特例措置の概要。

- ③ 基本計画の認定基準とこれまでの認定等状況。

- ④ 23年度中間フォローアップについて、目標達成の見通しの分類と概要。

- ⑤ 23年度最終フォローアップについて、目標指標の評価応報と概要。

- ⑥ 日本再生戦略の中で、24年7月閣議決定された集約型のまちづくりや次世代型生活への対応。

- ⑦ 中心市街地の活性化全国リレーシンポジウムの開催について紹介。

4. 中心市街地魅力発掘・創造支援事業費補助金

—経済産業省 商務流通保安グループ

中心市街地活性化室 竹本室長補佐

25年度予算要求している次の事業の紹介

- ① 中心市街地魅力発掘・創造支援事業費補助金の事業概要・目的・条件及び事業イメージ。
- ② 中心市街地商業等活性化支援業務等委託費事業の事業概要・目的・条件及び事業イメージ、期待される効果。

最後に、人材育成プロジェクト「街元気」のHPの紹介がありました。

■交流会

柏市副市長の石黒様によるご挨拶及び経済産業省商務流通担当審議官の羽尾様による乾杯から交流会は始まりました。地元産の野菜等を使った食事を楽しむことができる盛大な交流会となりました。最後は、日野会長様による締めで閉会となりました。

《第2日目》

■現地視察

第2日目は、総勢54名で午前は柏市の中心市街地を回り、オプションツアーとして午後は柏の葉に移動し、UDCK（柏の葉アーバンデザインセンター）での講演とバスツアーを行いました。

9時45分に集合し、まちあるきの説明の後、(株)柏市都市振興公社の職員や市役所、まちづくり団体メンバーなどの案内で3チームに分かれてまちあるきをしました。

かしわインフォメーションセンター→柏駅南口→ダブルデッキ→アートラインかしわ→ハウディーモール（柏駅前通り商店街）→柏二番街商店会→柏駅東口D街区市街地再開発事業地区→柏銀座通り商店街→裏カシ→柏タワー周辺事業→柏駅西口を視察しました。

□かしわインフォメーションセンター

平成13年10月に設立。バス案内もお店案内も、官民の情報を誰もがワンストップで得られる場所。平成15年からNPO化。市役所出張所とのスペースを区切る壁がないこと、市民ボランティアがすべての案内を担うことが特徴。現在ボランティアは登録283人。今年の7月末で、総来館者数約47万人。総問い合わせ件数5万件。事業は案内以外にも「かしわおもしろMAP」、「カシワニ傘貸すワニエコプロジェクト」、フリーペーパーの発行など。

□柏駅南口

平成11年に完成。東武線への乗り換えが便利のため、交通量は中央口と同じくらい多い。夜になると16面デジタルサイネージが流れる。映像の内容は行政情報を中心とした地域情報、地元ストリートミュージシャンのプロモーション、地元のイベント情報や広告など「ここでしかみられない」地元ならではの構成にしている。広告収入の一部は、南口の維持管理に役立てるなど地域に還元。また、月に1度柏レイソルの試合を生中継している。

□ダブルデッキ

平成14年にエスカレーターの設置、平成23年に全面リニューアルが完了した。それによって以前より床面積が増え、一部に屋根も付き利便性が向上した。昭和48年に完成し、広場として利用したペデストリアンデッキとしては、全国で初めての取り組みでした。ダブルデッキを含めた駅周辺ではストリートミュージシャン制度があり、認定を受ければ堂々とライブができるようになっている。イベントや報告会なども頻繁に行われ、駅前の顔として機能している。

□アートラインかしわ（そごう柏店）

そごう柏店がアートラインかしわ2012のメイン会場となっている。そごう柏店はダブルデッキ完成と共にできた、柏の駅前のシンボルの一つ。アートラインかしわは平成18年にスタートし、中

心市街地を中心に活動している。今年は百貨店と連携して、まちの新しいビジョンを作り出そうとする試みであるため、場所の提供だけでなく、互いに協働する姿勢を取った。館内を回遊するアートスタンプラリーを組み込んだり、壁面のバナーでイベントの告知をかかげたり、ダブルデッキのフラッグとデザインを連動させたりと、互いに案を出しながら良い関係を築こうと行動できるのが柏のまちづくりの特徴である。



□ハウディーモール（柏駅前通り商店街）

日曜・祝日は通り一帯が歩行者天国になる。駅前に大きな公園がないので、ダブルデッキやハウディーモールが広場の機能を果たしている。歩行者天国は昭和47年から続き、地元の手作り品を販売する「手作りての市」や防犯交通安全などのキャンペーン、アートラインかしわのようなイベントなどが賑やかに行われている。

□柏二番街商店会

平成6年にアーケードが完成。平日約3万人、休日約4万人が行き交う千葉県随一の商店街。アーケードのフラッグをアートで飾ったり、駅前のエキサイトビジョンに商店街の紹介映像を流したり、ガイドブックを発行するなど、商店街から積極的に情報発信と地域のイメージアップを図っている。



□柏駅東口D街区市街地再開発事業地区

中心市街地再開発事業のD街区。1-2階が商業スペース、3階が公共公益的施設、4-27階が集合住宅の建物と、6階建ての駐輪・駐車場施設を建設する。現在組合が設立され、来年9月に建築物工事の着工予定、平成27年秋に施設オープン予定です。

□柏銀座通り商店会

柏駅周辺の商店街では最も歴史の古い、50年の歴史がある。かつては「てんのうさま通り」と呼ばれていた。入口にある柏神社は1660年ごろに創建され、樹齢300年を超える銀杏の巨木が目印。また、

おとし商店会のアーチを取り壊し、代わりに看板が作られた。飲食店の企画「GINZA ナウ」も行っている。

□裏カシ

かしわインフォメーションセンターが作った「裏カシMAP」によって名づけられた、原宿の「裏ハラ」に対してつけた言葉。裏カシは決まったエリアを持たないが、現在市街地には約60店舗の古着屋が出店。以前はもっと多かった。この「裏カシ」ブームやストリートミュージシャンによって「柏の街＝若者の街」というイメージが一気に広がった。

□柏タワー周辺事業

東口A街区第二地区市街地再開発事業。柏タワーは2年前に竣工した29階のマンション。歩道を広く取る、電柱の地中化など、歩行者に優しい道になっている。オープンカフェをすることによって大人なまちへのイメージを作っている。

□柏駅西口

昭和31年に作られ、タカシマヤ新館も平成20年に完成。平成23年に柏駅西口グランドデザイン策定調査協議会を設立した。その後、柏駅西口まちづくり協議会を設立。東口と西口、市も共同で、平成14年から柏駅周辺イメージアップ推進協議会が設立されている。中心市街地のイメージアップを図るため、交通やグランドデザインなどの観点から協議

を重ねている。

□オプションツアー

UDCK 副センター長・三牧浩也氏より、UDCK の取り組みを含めた柏の葉スマートシティの講演を聞いた後、(財) 柏市都市振興公社が受け持つスマートサイクルについて説明がありました。さらに、バスに乗り東京大学・千葉大学などの柏の葉周辺を車窓より視察しました。



■最後に

今回の勉強会の開催地として事前準備を含めいろいろな取り組みを実施頂きました方々、(財) 柏市都市振興公社、柏市及び柏市商工会議所の皆様に御礼を申し上げます。

次回勉強会は来年5月に新潟県長岡市にて開催される予定です。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。